

熊本

※2022 年春実施の全国公立高校入試情報は、2021 年 12 月 7 日現在によるものです。

1. 日程

[前期（特色）選抜・中高一貫教育(連携型)選抜]

○面接等

1/24

○内定通知

1/31

[後期（一般）選抜]

●学力検査等

2/24・25

○合格者発表

3/7

※追検査 3/14

2. 学力検査

[後期（一般）選抜]

国語：50 分・50 点

数学：50 分・50 点

英語：50 分・50 点

理科：50 分・50 点

社会：50 分・50 点

<250 点満点>

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり(例年)

○数学・英語…高校が解答する問題を指定する学校選択問題あり。英語の学校選択問題にはリスニングテストも含まれる。

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階（絶対評価）

○2 年…5 段階（絶対評価）

○3 年…5 段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

3 年重視（3 年は評点が 2 倍）

○5 教科

1 年：5 段階＝5 点

2 年：5 段階＝5 点

3 年：5 段階×2＝10 点

教科ごとに上記合計 20 点を学力検査の得点により補正。

1 教科 20 点×5 教科＝100 点

○実技 4 教科

1 年：4 教科×5 段階＝20 点

2 年：4 教科×5 段階＝20 点

3 年：4 教科×5 段階×2＝40 点

合計 80 点

<180 点満点>

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

両順位重複方式

○第 1 選考…学力検査点，調査書点の順位がともに定員以内にある者から選考。

○第 1 選考後の選考…第 1 選考での合格者数が募集人員に満たない場合，学校ごとに選抜基準を定めて残りの合格者を選考する。

5. 推薦入学等

■前期（特色）選抜（自己推薦方式）

普通科のコース，専門学科，総合学科，スーパーグローバルハイスクール指定校で実施。
中高一貫校は除く。

合格した場合は，必ず入学することが条件。

農業に関する学科を志望する者は，農業経営者育成教育に該当する学科の入学志願者調書を添付する。

[検査内容]学校独自検査

面接，小論文，実技検査，実験，自己表現等，各高校が独自に検査を行う。

ただし，定員に対する比率が 50%を超える高校は，A 群(面接，実技検査など)・B 群(小論文，実験，自己表現など)からそれぞれ 1 つ以上の検査を実施する。

[定員に対する比率]

熊本市内の高校…50%以内

熊本市以外の高校…70%以内

■中高一貫教育(連携型)選抜

小国

当該高校と連携している中学校の卒業見込みの者で、合格した場合必ず入学する者が対象。

高校が課す課題の提出あり。

[検査内容]

面接，作文

※本選抜で定員が充足した場合も，後期(一般)選抜で若干名を募集する。

6. 備考

前期・後期選抜ともに，県外からの出願者への入学許可は，それぞれ募集人員の 5%以内。ただし，県境の市町村に所在する高校については，教育委員会の指定する範囲で変更できる。

■後期（一般）選抜

・普通科（コースを除く）において学区外からの出願者への入学許可は，募集人員の 13%以内。（特色のある学科・コースでは 20%以内とすることができる）

・農業に関する学科を志望する者は，農業経営者育成教育に該当する学科の入学志願者調書を添付する。

・高校は，実技検査を実施する場合がある。また，職業教育を主とする学科には面接を課すことができる。

・措置の対象に該当する海外帰国生徒等で，希望する者は，特別措置適用申請書を提出。次の特別措置を受けられる。

全学科・コースで，選抜検査を 5 教科のうち志願者が選択した 3 教科の学力検査と作文，面接で実施。

※追検査

新型コロナウイルス感染症等，やむを得ない理由で後期(一般)選抜の学力検査を受検できなかった場合，追検査を受検できる。

[学力検査の傾斜配点]

○理数科，普通科の理数コース…数×2

○英語科，普通科の英語コース・国際コース…英×2

○職業教育を主とする学科…学科の特性に応じた教科×2 とすることができる。

○全日制の単位制高校（総合学科を含む）…次の a，b のいずれかを選択することができる。

a. 高得点の 2 教科×2

b. 自己申告した 2 教科×2